学校番号	413

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本近代史	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	詳説「日本史」　（山川出版社）						
副教材等	新詳日本史（浜島書店）、新日本史要点ノート［標準編］（啓隆社）、山川一問一答日本史（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現在、世界や日本で起きている様々なことに関心を持ち、その歴史的背景や課題を考える習慣を心がけてください。その過程で生じた疑問は授業を通して解決できるようにしていきましょう。
・資料から読み解く力が必要となるので、「なぜこの絵はこのような構図なのか？」や「この統計からわかることは何か？」と主体的に思考しましょう。
・多くの人と意見を交換する時間を設けるので、まずは自分の意見を持ち、相手の意見に反論や賛成をするだけでなく、多様な意見を尊重する素養を身に付けましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・原始・古代から現代に至る歴史の展開を、同じ地理歴史科の世界史や地理との関連を一層重視して、国内外の地理的条件やアジアを含む世界史的視野に立ち、政治、経済、社会、文化、国際環境など歴史を構成する要素を総合した幅広い見方で大きく把握するとともに､諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付ける。
・各時代の国家・社会の特色や時代の変遷に関わる総合的な考察を通じて、我が国の文化がどのような特色をもち、どのような伝統が形成されてきたかについての認識を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
・歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・諸事象の本質をその歴史的な形成・展開の過程の実証的な考察によってとらえる歴史的な見方や考え方を身に付け、歴史的な思考力の育成を図るとともに、国際社会に主体的に生き、平和的で民主的な国家・社会を形成する日本国民としての自覚と、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・日本の歴史や文化についての基本的な事柄を地理的、世界史的な視点と関連付けて理解し、知識として身に付けるとともに、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けることができている。	・各時代の国家・社会の特色や時代の変遷に関わる総合的な考察を通じて、我が国の文化の特色や伝統がどのように形成されてきたかについての認識を深め、歴史的なものの見方・考え方に基づいて試行し、複数もしくは一つの根拠を基に判断･表現できている。	・歴史的な見方や考え方を身に付け、歴史的な思考力の育成を図るとともに、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される国際社会に主体的に生き、平和的で民主的な国家・社会を形成する日本国民としての自覚と資質を持とうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	**近代国家の成立**	・開国と幕末の動乱 ・明治維新と富国強兵 ・立憲国家の成立と日清戦争 ・日露戦争と国際関係 ・近代産業の発展 ・近代文化の発達	a:幕末から明治期にかけての日本の外交・政治を、地理的条件や大陸、欧米列強の動きと関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:殖産興業や文明開化の諸相を、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:近代国家の形成期と国際情勢がどのように関連するのかを主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
２学期	**二つの世界大戦とアジア**	・第一次世界大戦と日本 ・ワシントン体制 ・市民生活の変容と大衆文化 ・恐慌の時代 ・軍部の台頭 ・第二次世界大戦	a:二つの大戦を地理的条件や大陸の動き、国際情勢と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:二つの大戦について日本と国際社会との関係を、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:二つの大戦について経緯や結果を主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

	占領下の日本	・占領と改革 ・冷戦の開始と講和	a:西側陣営の下で経済復興していく日本について、地理的条件や大陸の動き、国際情勢と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:日本国憲法の下で平和国家として歩み始めた日本の社会について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:占領下の日本と米ソ冷戦体制がどのように関連するのかを主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
3学期	**高度成長の時代**	・55年体制 ・経済復興から高度成長へ ・経済大国への道	a:55年体制と冷戦体制、高度経済成長期の国民生活の変化について、地理的条件や大陸の動き、国際情勢と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:高度経済成長期の日本社会について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:55年体制の形成に関わる主題を主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
	激動する世界と日本	・経済大国への道 ・冷戦の終結と日本社会の変容	a:冷戦終結後の日本の国際的役割の変化を、地理的条件や国際情勢と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:高度経済成長の終焉からバブル経済、そしてその崩壊など、日本の経済大国化に関わる主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:冷戦終結が日本に与えた影響について主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度